

そのおもいやり！見守りをとおして地域貢献



JAおきなわ各支店の皆様

令和3年3月2日と17日に「うるま市地域見守りネットワーク協定締結式」を行いました。この事業は市内の企業・事業所の皆さまと協定を結び、普段のお仕事の中で気になる世帯や人を発見した際に、うるま市社協へ連絡を入れて頂き、課題の早期発見・解決を目指しているもので、平成29年度から実施しています。今回、5つの企業が事業の趣旨に賛同し、是非協力していきたいとのお声があり、協定を結ぶ運びとなりました。

今後も企業の皆さまのご協力を得ながら、誰もが住みよい地域（まち）の実現のため努力していきたいと思っております(^^)



水幸 (SUISIA) 様

☆今回の協定先☆

- ・JAおきなわ具志川支店
- ・JAおきなわ石川支店
- ・JAおきなわ与那城支店
- ・JAおきなわ勝連支店
- ・水幸 (SUISIA)
- ※全体の協定数：40協定 (68事業所) ※

「社協だより」は、赤い羽根共同募金を活用しております。

～支え合う 住みよい社会 地域から～ 「民生委員・児童委員の日」・「児童福祉週間」

民生委員・児童委員は、地域住民の立場にたって地域の福祉を担うボランティアです。担当の区域において、高齢者や障がいのある方の安否確認や子どもたちへの声掛けなどの見守り活動を行っています。また、地域住民の身近な相談相手として、福祉的課題を抱えた方々の相談に応じ、必要な支援が受けられるよう、社協のコミュニティソーシャルワーカーや関係機関へのつなぎ役として活躍しています。うるま市では令和3年4月1日現在、144名の民生委員・児童委員の皆様が地域福祉の推進に尽力しています。

全国民生委員児童委員連合会では、毎年5月12日を「民生委員・児童委員の日」と定めています。今年度も新型コロナウイルス感染拡大の影響でイベントを開催することができませんでしたが、市内38か所に横断幕を張り活動のPRを行いました。

また、5月5日～11日は、子どもの健やかな成長について考えることを目的に、児童福祉週間が展開されました。うるま市社協とうるま市民生委員児童委員協議会では、毎年、各地区でこのほり掲揚式や交流イベントを実施していますが、今年度は中止し、各園にて児童福祉週間の啓発活動を行いました。



うるま市民生委員児童委員協議会では、地域福祉の充実のため、共に活動して頂ける方を募集しております。ご興味のある方は是非、お問合せください。

お問い合わせ先：うるま市役所福祉総務課（989-0203）・うるま市社会福祉協議会（973-5459）

コミュニティソーシャルワーカー をご存じですか？

相談窓口
ご案内

うるま市社協では、本所・支所をふれあい総合相談支援センターと位置づけ、コミュニティソーシャルワーカー（CSW）と呼ばれる相談員を配置しています。

CSWは地域で生活する住民を支えていくために、活用できる公的な制度だけでなく、近隣の見守りや助け合いなど地域の力も活用しながら支援しています。

また、専門機関などと協力しながら福祉サービスの支援がスムーズに行えるよう、ネットワークをつくり、「誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくり」に向けた取り組みを一緒に考えます。相談は無料ですので、**福祉と健康**に関する「困りごと」を最寄りの社協までご相談ください。

【具志川地区】

社協本所（うるま市安慶名一丁目8番1号うるみん2階）TEL：973-5459

【石川地区】

社協石川支所（うるま市石川石崎一丁目1番 石川庁舎内）TEL：964-2494

【勝連・与那城地区】

社協勝連支所（うるま市勝連平安名3047番地 勝連地区公民館内）TEL：978-5914



「社協だより」は、赤い羽根共同募金を活用しております。

～支援の輪が広がっています～
 多くの企業や個人よりたくさんの寄贈がありました！
 皆さまからのご支援・ご協力、心より感謝いたします。



大川工業 様



えんまんランドリー 様

～たくさんの想いが集まりました！～

大川工業(レトルト食品他)、えんまんランドリー(米40袋)、
 カーブスうるま石川店(缶詰、レトルト他)、与勝寺(米、インス
 タント食品他)、識名農園(有機野菜)、いなみ美装(お菓子、
 調味料他)、沖縄四樹の会(米、缶詰他)、個人(レトルト食品、
 缶詰、お菓子、文房具他) 【順不同・敬称略】

頂いた食料品は、必要とする世帯や子どもの居場所等へ
 お渡ししました。



カーブスうるま石川店 様



与勝寺 藏當博文 様



識名農園さま
 トマトのご寄付
 ありがとうございます！

識名農園 様から頂いた野菜は
 子どもの居場所へお届けしました



川満 様



石川 様



沖縄四樹の会 様



いなみ美装 様

活動報告

「緊急的に食料支援を必要とする世帯」への支援を行うため、年末年始とゴールデンウィークの連休前(12月28日、4月28日)に食料配布臨時ブースを開設しました。2回の活動で、延101世帯(275人)の方々へ市内の企業・個人の皆さまより、ご寄贈いただいた食料や『赤い羽根フードバンク活動等応援助成金』で購入した食料品をお渡ししました。

支援して下さった皆さまの温かいご支援に心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染拡大の影響が長期化する中、今後も食料支援を必要とする世帯へ対応できるよう、引き続き皆さまのご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

<食料品受付窓口> うるま市社会福祉協議会/ボランティアセンター
 TEL: 973-5459

※受付できない食料品もありますので、上記へお問い合わせください。



「社協だより」は、赤い羽根共同募金を活用しております。

地域生活支援センターあいあい

「地域生活支援センターあいあい」は、地域の中で生活されている障がいを抱えた方々の社会参加と自立に必要なお手伝いを行い、安心して暮らせる地域(まち)づくりをとおして一人ひとりを応援します。

憩いの場

現在20代～80代の利用者が自由に活動を楽しんでいます。

オセロをしたり、三線を弾いたり、パソコン操作をしながら音楽を聴いて歌ったり♪

休みながら自分のペースで楽しめる居場所です。



地域との交流活動

スポーツやゲームなどをみんなで企画したり、清掃活動で地域に貢献したり…!

自分たちの活動を伝えていく活動を大切にしています。



ボランティア活動

・地域の草刈り、ゴミ拾い、ビーチ清掃のボランティア、地域の花植えボランティア



イベント活動

あなたの「これがしたい!」をサポート

・バスケ&オセロ大会(Rさん、Kさん提案)

・すごろく大会(Kさん、Hさん提案)

～手工芸、映画鑑賞会、調理実習など～



毎月、様々なイベントを開催!『思いをカタチに』した活動を行っています。

場所：うるま市健康福祉センターうるみん2階(うるま市安慶名一丁目8番1号)

連絡先：979-0555

開所時間：月～金 午前8時30分～午後5時(祝祭日は休み)

今年度から、あいあい職員の一員になりました町田です。
どうぞ宜しくお願いします^^



詳細はお気軽にお問い合わせください♪お待ちしております。

「社協だより」は、赤い羽根共同募金を活用しております。

要約筆記派遣事業

うるま市在住の聴覚障がい者へ病院等医療関係、市役所手続き、講演会等へ参加の際、話の内容を要約した文字として伝える要約筆記者を派遣し、円滑なコミュニケーションを図れるようお手伝いいたします。

聞こえない方、聞こえづらい方で手話がわからない方、要約筆記を利用して社会参加の幅を広げませんか?利用は無料です。

点字・声の広報等発行事業

うるま市在住の視覚障がい者へ公的機関広報等を点訳冊子、音訳CD、または音訳カセットテープに収録してお届けいたします。利用は無料です。

この事業は点字サークル点訳工房、朗読ボランティアすだちの協力のもと実施しています。



福祉機器リサイクル事業

高齢者、障がい者、ケガ等で療養している方の在宅生活を応急的に支援するため車イスや歩行器、シャワーチェアなど福祉機器を一時的に貸し出しいたします。利用は無料です。

この事業は企業、団体、地域の皆様から寄贈された福祉機器を活用しています。不要になったまだ使える福祉機器がありましたら提供をお願いします。


貸し出し機器

- 車イス
- 松葉杖
- 四点歩行器
- シャワーチェア
- ポータブルトイレ



上記事業のご利用及びお問い合わせは、在宅福祉課までご連絡ください。

電話：973-5459

 「社協だより」は、赤い羽根共同募金を活用しております。

令和3年度 うるま市社協事業計画

うるま市社会福祉協議会では、令和3年3月16日開催の理事会と書面決議による評議員会において、令和3年度の事業計画及び資金収支予算の承認を得まして、今年度の事業推進に努めています。

ただし、新型コロナウイルス感染症の影響により開催が困難な事業が出てきている状況ですので、掲載している事業の詳細については社協事務局などへのお問い合わせのほどよろしくお願ひします。

★重点項目

☆「第3次地域福祉活動計画」の評価と「第4次地域福祉活動計画」の策定

- ・平成30年度に4年計画で策定した第3次うるま市地域福祉活動計画の評価検証
- ・第4次地域福祉計画と一体的に取り組める「第4次うるま市地域福祉活動計画」の策定

☆相談支援の充実と福祉教育及び小地域福祉活動の強化・推進

- ・地域づくり支援事業(地域づくりの組織化支援、住民活動支援、多様な機関との体制づくり)
- ・ふれあい総合相談支援事業(健康・福祉に関する総合的な相談窓口の設置、コミュニティソーシャルワーカーの配置、地域福祉活動等への支援など)
- ・ボランティアセンター事業(ボランティア体験の推進、福祉教育の推進・福祉学習機会の提供など)
- ・ふれあい・いきいきサロン(茶一びら)事業(地域の居場所・子どもの居場所づくりの支援)

☆財政基盤の強化

- ・自主財源確保の取り組み(社協会員加入促進、寄附金募集の推進、共同募金運動の推進)
- ・広報活動の強化・充実(社協だよりの発行、ホームページの運用、SNS(Facebook、Instagram等)の運用、共募通信の発行、市広報誌などの活用)

★実施事業(主な事業のみ)

1.福祉サービス利用援助事業

- ✓うるま市権利擁護センター事業
- ✓日常生活自立支援事業

2.老人福祉活動

- ✓生活支援体制整備事業
- ✓ミニデイサービス推進員ふれあい交流会の開催
- ✓ふれあいコール事業
- ✓生きがい活動支援通所事業(通称ミニデイサービス)

3.児童福祉活動

- ✓児童福祉週間の啓発活動(こいのぼり掲揚式など)
- ✓児童問題の相談への対応(関係機関との連携)

4.障害者(児)福祉活動

- ✓障害者社会参加促進事業
- ✓地域活動支援センター事業
- ✓障害者相談支援事業(委託相談)
- ✓指定特定相談支援事業(計画相談)
- ✓指定障害児相談支援事業(計画相談)

5.母子・父子福祉活動

- ✓一人親世帯等新入学児童激励事業

6. 相談支援と住民活動等支援

- ✓ふれあい総合相談支援事業
- ✓地域づくり支援事業(小地域福祉活動の推進、見守りネットワークのしくみづくり)



ふくし教育講師幹旋
(盲導犬ユーザーなど)



児童福祉週間啓発活動
(野の花保育園)

「社協だより」は、赤い羽根共同募金を活用しております。

7. ボランティアセンター事業

- ✓ 福祉教育推進活動（児童生徒への福祉教育の推進など）
- ✓ ボランティア活動の促進（ボランティアの登録・斡旋及び相談、ボランティア講座等の実施など）

8. 福祉団体育成活動支援

- ✓ 民生委員児童委員協議会、老人クラブ連合会他、約70団体への助成及び活動支援

9. 福祉啓発事業

- ✓ うるま市社会福祉大会の開催
- ✓ うるま市福祉まつりの開催

10. 歳末たすけあい募金配分事業

- ✓ 歳末たすけあい義援金の支給・行事食の配布
- ✓ 要援護者世帯等への必要なサービスの実施

11. 介護保険事業

- ✓ 指定居宅介護支援事業、指定介護予防支援事業、介護予防ケアマネジメント事業
- ✓ 指定通所介護事業、通所型サービス事業

12. 事務局組織体制の強化

- ✓ 業務調整会議、連絡会、勉強会等の実施
- ✓ 資格取得及び自主研修の支援、研修への派遣

13. その他の事業

- ✓ 社会福祉センター（与那城）の管理運営
- ✓ 福祉バスの貸出など(石川地区限定)
- ✓ 生活福祉資金貸付事務事業（県受託）など



児童福祉週間啓発活動
(美原保育園)

令和3年度 社会福祉事業資金収支予算書 (単位=円)

(収入の部)	勘定科目名	予算額	(支出の部)	勘定科目名	予算額
会費収入		9,000,000	人件費支出		259,410,000
寄附金収入		5,200,000	事業費支出		42,110,000
経常経費補助金収入		145,003,000	事務費支出		23,670,000
受託金収入		97,652,000	利用者負担軽減額		84,000
貸付事業収入		480,000	貸付事業支出		781,000
事業収入		1,620,000	助成金支出		16,197,000
介護保険事業収入		62,845,000	負担金支出		654,000
障害福祉サービス等事業収入		9,535,000	流動資産評価損等による資金減少額		210,000
その他の収入		2,167,000	その他の活動支出		16,559,000
前期末支払資金残高		42,826,000	予備費支出		16,694,000
収入の合計		376,369,000	支出の合計		376,369,000

「社協だより」は、赤い羽根共同募金を活用しております。

うるま市社協デイサービス ～いつもの暮らしをそのままに～

新しい場所、新しい環境は、思いのほかストレスを感じるものです。
 できることなら住み慣れた我が家、通いなれた道、いつもの暮らしが一番。
 私たちは、利用者様の心身の特性をふまえて、できるだけ、いつもの暮らしに近い状態で、安心して過ごしていただけるよう、職員一同、全力で取り組んでいきます。見学・体験ができます。
 事業のご利用及びお問い合わせは、与那城支所まで連絡ください。 電話 978-0011



ご寄付ありがとうございます

令和3年2月から令和3年4月まで(順不同・敬称略)

<香典返し>

御芳名	金額	故人名
ほかもとくじろう 外間 徳次郎	100,000	ほかもやすこ 外間 ヤス子

<一般寄附>

御芳名	金額	使 途
しまぶくろ きょうこ 島袋 京子	50,000	社会福祉事業として
りくじょうじえいたいおきなわぶんとんち そうゆうかい 陸上自衛隊沖縄分屯地 曹友会	〈物品寄附〉 車いす1台 68,000相当	社会福祉事業として
ずけらん ちょうしょう 瑞慶覧 長 昌	300,000	社会福祉事業として
ぴーいーレー (株)P. E. C	100,000	社会福祉事業として

福祉情報をイロイロ発信しています。!

フェイスブックやLINE、Instagramを行っています。下記からアクセスできますのでご覧ください。

うるま市社会福祉協議会

うるま市ボランティアセンター



「社協だより」は、赤い羽根共同募金を活用しております。